

ちゃんと かわら版 恵庭

資料 2



「優良読書グループ全国表彰」を受賞した読み聞かせボランティア「おはなしさんた恵夢(えむ)」(内倉真裕美代表)の6人への表彰伝達式が、11月18日恵庭図書館にて行われました。「全国表彰」は恵庭市からは初の受賞となり

読み聞かせボランティア & 「おはなしさんた恵夢」表彰伝達式



ますが、この表彰は本を読む楽しさを広め、地域文化の向上に貢献した読書グループのうち、優良図書グループ北海道表彰を受賞した経歴があり、現在も活

発に活動して地域社会へ功績があるグループに贈られるものです。恵庭市教育委員会岩淵隆教育長から「恵夢」内倉代表へ表彰状が授与され、「恵庭が読書のまちであり続けるために、皆さま方の活動が必要だと思っています」との祝辞がありました。

どの活動をしています。内倉代表(写真上右)は「活動は、36年前にはまだ新興住宅地で地域コミュニティの少なかつた恵み野のお母さんや子どもたちの役に立つことができないかという思いで、恵庭図書館の落成をきっかけとしてスタートしました」と振り返り、グループメンバーの森井有子さん(写真上中央)は、「内倉代表の、活動に対する創作意欲や想像力がとても大きく、それに引っ張られるようにしてやってくるのができました」と、とても楽しそうに話しました。(編集 小西)

エコバス新コース誕生知って エコバス乗り方講座



恵庭市内を運行するエコバスが今年9月から新たに、恵み野駅東口と恵庭駅西口を、島松駅を経由して結ぶC・Dコースが誕生。また、現行のA・Bコースにも新しいバス停の設置やダイヤ改正も行われたことをうけ、さらなる利用者増加を目的に、11月21日、恵庭市役所生活環境課が恵み野憩の家(恵み野北2)にて

エコバスの乗り方講座を開催し、約30人が参加しました。新コースができたことにより、1日の便数が21便増え、またA・BコースとC・Dコースの乗り継ぎが可能になるなど利便性が高まります。

講師は恵庭市役所同課の浜野晋輔主査が務め、新コースの時刻やルート、運賃、定期券がスマートフォンでも購入できることなどを説明したほか、「LINEアプリに恵庭市の公式アカウ



ントがあり、そこから時刻表を見ることが出来ます」と話しました。加えて、各バス停に二次元コードが掲示されており、スマートフォンで読み取るとバスの走行状況や遅延などをリアルタイムで見れることを話す

と、参加者から感心する声があがりました。参加した岡部朝子さんは「エコバスには月に4・5回乗っています。これほど便利になっているとは知りませんでした。これから友人とたくさん乗車したいと思います」と笑顔で話していました。

浜野主査は「ありがたいことに、エコバスの利用者が年々増加しています。新コースの設置を多くの市民に知ってもらい、また高齢者の移動手段として利用していただければうれしいです」と語りました。(編集 佐々木)